

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	20012
課題名	JROAD-DPC を使用した、劇症型心筋炎の疾患登録とその解析
研究期間	倫理委員会承認日 ～ 2022 年 3 月 31 日
研究の対象	2012 年 4 月 1 日～2017 年 3 月 31 日に当院において劇症型心筋炎の診断で入院・治療を受けた方を対象としています。
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容、死亡の有無） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供先：奈良県立医科大学 循環器内科学講座） （提供方法：診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない記号に置き換えられ、セキュリティ対策を行ったうえで厳重に管理いたします。） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ）
研究組織	研究責任者 旭川医科大学 内科学講座循環・呼吸・神経病態内科学分野 講師 竹内 利治 <主施設> 研究代表者 奈良県立医科大学 循環器内科 学内講師 尾上 健児 研究責任者 奈良県立医科大学 循環器内科 医員 金岡 幸嗣朗 共同研究者 奈良県立医科大学 循環器内科 教授 斎藤 能彦 奈良県立医科大学 循環器内科 講師 川上 利香 奈良県立医科大学 循環器内科 学内講師 岡山 悟志 奈良県立医科大学 循環器内科 学内講師 添田 恒有 奈良県立医科大学 循環器内科 医員 中野 知哉 奈良県立医科大学 循環器内科 医員 寺崎 智志 <共同研究機関> 国立循環器病センター循環器病統合情報センター センター長 宮本 恵宏 国立循環器病センター循環器病統合情報センター 統計解析室長 中井 陸運 国立循環器病センター循環器病統合情報センター 専門職 住田 陽子
研究の意義、目的	<p>心筋炎は、心臓の筋肉(心筋)に炎症が及ぶ病気です。自然と改善する場合がありますが、一定数の患者が心臓のポンプとしての働きが低下したり、命に関わるような不整脈を発症したりする場合があります。心筋炎が重症化した場合、劇症型心筋炎と呼び、血圧を上げる薬(昇圧剤)を使用したり、血圧を保つために、補助循環装置を必要とすることがあります。</p> <p>劇症型心筋炎は、致死率の高い疾患ですが、近年、補助循環装置の装着などにより、救命できる例も増えてきました。しかし、劇症型心筋炎は発症率が低い</p>

	<p>め、現状では、近年の治療の実情を反映した、有効な治療法等を確立するための基礎資料とすべき十分な全国規模の調査はありません。</p> <p>そこで、奈良県立医科大学を取りまとめ施設として、日本全国の施設から過去の診療情報を収集し、劇症型心筋炎の患者背景、検査データ(血液検査や心臓超音波検査など)、入院中や退院後の治療などについて調査し、治療の現状や、生存・死亡に何が影響するのかについて明らかにすることを目的として、本研究を実施します。</p>
研究の方法	<p>診療情報、DPC 情報より、患者情報(例：年齢、性別、入院中や入院後の検査・治療内容、死亡の有無)の抽出を行い解析します。研究に伴う追加の検査等はいりません。</p>
その他	<p>研究に関連して開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>研究責任者 竹内 利治 旭川医科大学病院循環器内科 講師  連絡先 旭川医科大学病院 循環器内科  住所：旭川市緑が丘東2条1丁目1番1号  電話：0166-68-2442</p> <p>主施設 研究代表者 尾上 健児 奈良県立医科大学循環器内科 学内講師</p>